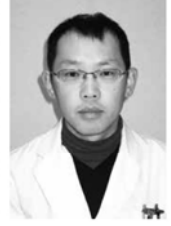


アルツハイマー型認知症(A.D.)について



第2ワールドナーシングホーム 脳神経医 洪 勝男

認知症の全体的な行動の変化として、アルツハイマー型認知症(A.D.)では「取り繕い」あるいはその場に合わせた物言いが「場合わせ」反応が特徴的です。初診時に「本人に物忘れはありますか?物忘れで困っていませんか?」尋ねると「2年だから多少はありますけど、別に困っていません。忘れても後で思い出します」というのが多くのA.D.の人にみられる反応です。

さらに「今日は何日ですか?」尋ねると「この歳になると日には関係ないから」と今日は新聞を見なかったから「何日だったかな」と言われる事もあります。

こうした反応が、診察室で観察される取り繕いの代表的な例です。こうした反応は普段の生活でも観察されることが家族の話から伝わってきます。わからない時でも「わかるな」とはいわず、間違っても素直に「間違っただ」とは言わないのです。

典型的な取り繕い反応に直面すると「なぜ素直に誤りを認めようとしなないのか」と感じて「ずるい人だ」という感情を抱いてしまうかもしれません。また取り繕いを観察した医療者は「この人は自分が病気であることをわかっていない」と考えて「病識がない人」と判断しがちです。

しかし、病識があるとならうと、A.D.の人には取り繕い傾向が多く、取り繕いは病識の有無とは無関係です。A.D.は「軽度認知障害」という日常生活には困らない程度の物忘れだけがある時期を経て徐々に悪化する疾患です。この移行期間において、自分の誤りに気付いて冷や汗をかいたり、人から誤りを指摘される嫌な思いをするといった経験をきっかけに山なされたはずですが、誰でもこうした事が続けば「また失敗しないか」「人から誤りを指摘されて笑われないだろうか」と気になりだすのが当然だろうと思われれます。

こうした経験を、A.D.の人は自然と、周囲の人が自分を見る目や態度に敏感になっていきます。多くの場合、A.D.の人は自分の異常に漠然と気付いていて、自分が以前と違うことに戸惑い、不安に陥っていたり場合がほとんどです。

自分を普通の人と思っはいいという思いが取り繕い反応には込められているのだと思います。いつも自分の欠点を責められている人の気持ちになってみるのが大切で、いかに認知症が進行しても、本人の前で、その人の欠点を他の人と同じように見るようにしたいことは、全ての医療者や介護関係者が心得ておくことと思います。

犬の散歩

作:バッシ

令和2年度花火大会

第2ワールドナーシングホーム 生活相談員 藤谷 義彦

令和2年8月21日施設前ロケット花火大会を行いました。今年も新型コロナウイルスの影響で多めの行事が中止となる中、花火大会については少しでもご利用者様に夏を感じて頂くことと隣接するケアハウス主事で実施し、第2ワールドナーシングホームのご利用者様も参加して頂きました。開催にあたってはご利用者様の席を離し十分にソーシャルディスタンスを保つための開催となりました。

会が始まり、音を立て、きれいに火花が吹き上がり、ご利用者様から「わあ、きれい」「きれい」と自然と笑顔と拍手が起きました。会が進み次々と吹上がる火花に多くのご利用者様も高揚されている様子でした。また、計20本の吹き出し花火の付いた吊るし花火も行いました。吊るし花火の全て

ケアハウス市立船橋長寿園 夏祭り

ケアハウス市立船橋長寿園 介護員 藤田 由樹

令和2年8月21日(金)、いつもと少し違う夏祭りが開催されました。例年は第2ワールドナーシングホームとケアハウス市立船橋長寿園との合同開催で、樽を囲み、和太鼓に合わせて踊る踊り手、入居者様、そして多

くのお客様が参加し、沢山の来店が並ぶとても盛大なイベントです。しかし残念な事に、今年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の為に、ケアハウスのみの開催となりました。中止となり、世の中は暗いニュースばかりの中、少しでも日常を忘れ、楽しい時間を過ごして頂ければと思います。開催する事を決めました。新型コロナウイルス感染症対策をとりつつも、どうしたら夏祭りの雰囲気を出せるか職員一同、知恵を出し合いながら準備を進めてきました。夏祭り終了後は「楽しかった」「ありがとう」「お疲れさまでした」という言葉を頂き心から開催して良かったと思えました。

来年は例年通りの盛大な夏祭りが出来ることを願っています。

会の最後に特大の吹上花火が打ち出し会場が花の光を明るくになりました。あがると今までの倍くらいの高さまで吹き上がった花火を見て、驚かれたご利用者様もいらっしゃいましたが、皆様大変喜ばれて頂きました。ご利用者様の中には最初、花火なんていいよ参加される方もいたようですが、いざ参加されると、「きれいだね」ととても喜ばれていたご利用者様もいたそうでした。

花火大会に参加して頂き、多くのご利用者様に少しでも夏を感じていただけたのではないかと思います。

今年も自慢のグリーンカーテン



ワールドナーシングホーム



第2ワールドナーシングホーム

コロナ禍で気付いた私の趣味



この施設に入社する前、新型コロナウイルスのため、3ヶ月ほど仕事を休んでいた。仕事がないという不安も少しあったが、今までに無い長期休暇に喜びのほうが大きかった。しかし、妻も息子も含めて通りに働いている

ので、以前は家にあまりいない自分の居心地がすこし悪い。という事で、断捨離をして家中をお掃除、そしてやっぱりお料理作りをした。掃除も料理も好きである。妻が仕事を終えてからの毎日の家事も意外と楽ではない。頭ではわかってはいるつもりでも、自分で行動してみると、見えなかったところが、少し見えてきた。

一応言っておくが夫婦仲はいいほうだ。一緒に買い物に行ったり、あたりまえの事が今でもあまりできなかった。改めてあたりまえの事に喜びを感じた。

新人職員挨拶



第2ワールドナーシングホーム 経理課 石塚 千鶴子

川市で、家族構成は青森県出身の主人と3歳になる息子の3人家族です。16年前、主人の転勤により千葉県に引っ越してきました。好きなのは、以前はスノーボードやお酒を飲みに行くことでした。子供が生まれてからは、お休みの日に子供と一緒に何をしようか考えることを日々の楽しみとしています。

正確性が求められる会計課の職務にて緊張の連続ですが周りの先輩方の丁寧で、的確な暖かいご指導のおかげで、安心して業務に携わらせて頂いております。早く皆様のお役に立てるよう、頑張っていきたいと思っておりますので、何卒宜しくお願い致します。

- 清和会にご協力いただいている後援会のみなさま 敬称略・順不同
- (個人会員)
 入江佳津子(上山町)、飯嶋和子(前原西)、伊藤初子(駿河台)、稲葉澄子(飯山満町)、白井日出男(千葉市花見川区)、遠藤幸四郎(咲が丘)、梶野良夫(二宮)、勝田陽子(千葉市)、小池美寿須(鎌ヶ谷市東中沢)、北田成子(南本町)、木津明子(松が丘)、小松安雄(二宮)、後藤友美(二宮)、小林陽子(前原東)、三之宮道夫(前原西)、鈴木利一(夏見)、高橋晴美(飯山満町)、津田孝子(芝山)、富田笑子(前原東)、中村一博(丸山)、畑中三重子(市川市須和田)、林篤子(前原西)、深尾和子(高根台)、松澤弥生(前原西)、松澤季子(三咲)、村田健次(飯山満町)、森谷喜代(芝山)、森瀬数子(前原西)、和田和江(前原西)、米村輝臣(西習志野)、中村実(西船)。
- (法人会員)
 株式会社江網商事(高根台)、株式会社京葉ビル管理(本町)、京成建設株式会社(宮本)、株式会社小石産業(宮本)、阿弥陀山清房院(飯山満町)、タンボ求産業株式会社(二宮)、株式会社古谷式典(宮本)、学校法人松沢学園(高根台)、有限会社山九商店(飯山満町)、株式会社和幸電気工事(咲が丘)。
- 後援会会員を募集しています